

I 事業概要

1 一般状況

(1) 保険者数、世帯数及び被保険者数

本県の保険者数は、昭和46年度以来、19市17町1村6国民健康保険組合の計43保険者であったが、平成18・19年の津久井郡4町の相模原市への編入合併以降、令和4年度末現在まで、19市13町1村6国民健康保険組合の計39保険者となっている。

世帯数及び被保険者数の推移をみると、少子高齢化と社会保険の適用拡大等の影響により減少し、令和4年度末現在の加入世帯数は、1,198,521世帯（前年度比3.46%減）、被保険者数は1,753,638人（同4.92%減）であった。また、県人口に対する国保の加入率も減少し、対前年度0.98ポイント減少の19.02%となった。一世帯当たり被保険者数も、減少傾向が続いている。

表－1 年度別世帯数及び被保険者数等

令和5年3月31日現在

年度	総人口 (A)	国民健康保険				国保加入率 (C/A)	一世帯当 たり被保 険者数 (C/B)
		世帯数 (B)	伸率	被保険者数 (C)	伸率		
30	9,180,510	1,290,204	△2.81	1,987,115	△4.39	21.64	1.54
元	9,204,965	1,266,385	△1.85	1,921,799	△3.29	20.88	1.52
2	9,232,623	1,261,877	△0.36	1,896,955	△1.29	20.55	1.50
3	9,221,129	1,241,498	△1.61	1,844,327	△2.77	20.00	1.48
4	9,222,108	1,198,521	△3.46	1,753,638	△4.92	19.02	1.46

(注1) 総人口は、各年度の翌年度の4月1日現在の推計人口（県総務局統計センター）による。

(2) 被保険者数の異動状況

令和4年度中に国民健康保険の資格を取得した者は、395,478人であり、資格喪失した者は、474,487人で、この結果、令和4年度中に被保険者数は79,009人の減少で、被保険者数は1,753,638人になった。

国民健康保険の資格を取得した者のうち、社保離脱は、258,406人、他市町村からの転入は、78,768人になっている。

一方、資格喪失した者のうち、社保加入の233,082人が最も多く、次いで後期高齢者医療制度加入の108,090人、他市町村への転出の68,050人となっている。

表－2 年度別被保険者異動状況（届出及び年齢（75歳到達等）による資格取得、喪失）

（単位：人）

区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
資格取得 ①	400,801	401,704	385,115	374,801	395,478
資格喪失 ②	477,821	454,677	397,753	415,763	474,487
差引 ①－②	△77,020	△52,973	△12,638	△40,962	△79,009

表－3 令和4年度被保険者増減の内訳

(単位：人)

資格取得	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢者離脱	その他	計
	78,768	258,406	5,204	5,645	47	47,408	395,478
19.9%	65.4%	1.3%	1.4%	0.0%	12.0%	100.0%	
資格喪失	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢者加入	その他	計
	68,050	233,082	10,722	12,639	108,090	41,904	474,487
14.3%	49.1%	2.3%	2.7%	22.8%	8.8%	100.0%	

※ 下段は人数に占める割合（表示単位未満四捨五入）

2 保険財政の状況

(1) 収支の状況

令和4年度国民健康保険特別会計の収支状況は、歳入総額 890,483,626 千円、歳出総額 863,572,931 千円であり、歳入総額で、6,702,426 千円の減（前年度比 0.75%減）、歳出総額では、6,049,752 千円の減（同 0.70%減）となっている。

この結果、収支差引額は、26,910,694 千円となった。

表－4 年度別収支状況

(単位：千円)

年度別	収入決算額	支出決算額	収支差引額	収支差引額内訳				
				黒字保険者		赤字保険者		
				団体	剰余金	団体	不足額	
市町村	30	889,718,669	873,278,404	16,440,265	33	16,440,265	-	-
	元	852,931,026	842,312,094	10,618,932	33	10,618,932	-	-
	2	812,369,070	794,139,945	18,229,125	33	18,229,125	-	-
	3	846,640,772	826,337,894	20,302,878	33	20,302,878	-	-
	4	840,687,752	820,061,746	20,626,006	33	20,626,006	-	-
組合	30	47,225,190	40,968,961	6,256,229	6	6,256,229	-	-
	元	48,772,164	42,310,945	6,461,218	6	6,461,218	-	-
	2	48,329,912	41,712,086	6,617,826	6	6,617,826	-	-
	3	50,545,280	43,284,789	7,260,491	6	7,260,491	-	-
	4	49,795,874	43,511,185	6,284,689	6	6,284,689	-	-
合計	30	936,943,858	914,247,365	22,696,493	39	22,696,493	-	-
	元	901,703,190	884,623,040	17,080,150	39	17,080,150	-	-
	2	860,698,983	835,852,032	24,846,951	39	24,846,951	-	-
	3	897,186,052	869,622,683	27,563,369	39	27,563,369	-	-
	4	890,483,626	863,572,931	26,910,694	39	26,910,694	-	-

※ 千円未満四捨五入。合計は、市町村+組合合計と必ずしも一致しない。

3 保険料（税）等の状況

(1) 保険料（税）の状況

令和4年度の保険料（税）調定額（現年度分）は213,598,023千円（前年度比0.42%増）であり、収納額は203,190,370千円（同0.30%増）となっている。一世帯当たり調定額は、173,397円（前年度比2.7%増）、一人当たり調定額は、117,543円（同4.1%増）となっている。

表－5 保険料調定額（現年度分）及び収納額（現年度分）の推移

（単位：千円）

年度	保険料調定額	対前年度比	保険料収納額	対前年度比
30年度	223,892,050	△1.74%	211,138,610	△1.36%
元年度	218,053,934	△2.61%	205,232,917	△2.80%
2年度	209,602,007	△3.88%	198,713,630	△3.18%
3年度	212,710,961	1.48%	202,573,640	1.94%
4年度	213,598,023	0.42%	203,190,370	0.30%

表－6 保険料(税)現年度分調定額等年度別推移

（神奈川県）

（単位：円）

年度別	一世帯当たり調定額				一人当たり調定額			
	調定額	対前年度比	収納額	対前年度比	調定額	対前年度比	収納額	対前年度比
30年度	169,961	1.3%	160,280	1.8%	109,411	3.1%	103,179	3.5%
元年度	165,529	△2.6%	159,792	△0.3%	111,048	1.5%	104,519	1.3%
2年度	164,989	△0.3%	156,418	△2.1%	109,207	△1.7%	103,534	△0.94%
3年度	168,793	2.3%	160,749	2.8%	112,895	3.4%	107,515	3.8%
4年度	173,397	2.7%	164,948	2.6%	117,543	4.1%	111,815	4.0%

（全国）

（単位：円）

全国計	一世帯当たり調定額		一人当たり調定額	
	金額	対前年度比	金額	対前年度比
29年度	167,398	0.11%	103,317	1.97%
30年度	166,259	△0.68%	104,168	0.82%
元年度	167,011	0.45%	106,126	1.88%
2年度	165,444	△0.09%	106,293	0.16%
3年度	165,838	0.23%	107,623	1.25%

(2) 収納率の状況

令和4年度の本県の収納率（現年分）は、95.13%で、前年度に比べると、0.11%下降しており、近年の状況を全国と比べると、同程度である。

表－7 収納率（現年度分）の推移（居所不明者分調定額控除後）

年度	神奈川県 ①	全国 ②	全国との差 ①－②
平成30年度	94.31%	94.02%	0.29%
平成元年度	94.13%	94.12%	0.01%
令和2年度	94.81%	94.79%	0.02%
令和3年度	95.24%	95.29%	△0.05%
令和4年度	95.13%	—	—

4 保険給付の状況

(1) 保険給付の状況

令和4年度分の療養諸費の件数は、31,394,658件（前年度比1.04%減）、費用額は677,411,682千円（同1.82%減）となっている。

高額療養費の件数は、1,380,352件（同0.18%減）で、費用額は70,132,929千円（同2.49%減）となっている（現物給付分を含む）。

その他の保険給付の件数は、42,592件（同20.85%増）、費用額は4,006,003千円（同2.08%増）である。

表-8 保険給付の状況

区 分		件 数 (件)			費 用 額 (円)		
		3年度	4年度	伸率 (%)	3年度	4年度	伸率 (%)
療養諸費	療養の給付等	31,028,339	30,718,587	△1.00	682,600,990,353	670,393,542,112	△1.79
	療養費等	697,294	676,071	△3.04	7,358,297,198	7,018,139,674	△4.62
	計	31,725,633	31,394,658	△1.04	689,959,287,551	677,411,681,786	△1.82
高額療養費		1,382,873	1,380,352	△0.18	71,920,526,283	70,132,928,513	△2.49
高額介護合算療養費		2,825	2,829	0.14	70,078,175	72,655,389	3.68
その他給付	出産育児一時金	6,570	5,985	△8.90	2,607,251,613	2,358,754,450	△9.53
	葬 祭 費	11,267	11,175	△0.82	573,855,000	570,690,000	△0.55
	傷病手当金	6,031	14,653	142.96	398,235,539	743,067,300	86.59
	出 産 手 当 金	24	33	37.50	9,027,800	12,586,700	39.42
	そ の 他	11,352	10,746	△5.34	336,173,358	320,904,862	△4.54
	計	35,244	42,592	20.85	3,924,543,310	4,006,003,312	2.08

(注1) 療養の給付等は、療養の給付、入院時食事療養・生活療養費等（差額支給分を除く、費用額のみ）、訪問看護療養費を含んでいる。

(注2) 療養費等は、療養費、特別療養費、移送費、入院時食事療養・生活療養費（差額支給分の件数のみ）を含んでいる。

(2) 医療費・診療費の分析

ア 受診率（被保険者 100 人当たり受診件数）

受診率の年度別推移は表－9 のとおりである。

市町村別に見ると（Ⅲ指標 3. 給付（4）参照）、高い割合を示している市町村は、山北町、横須賀市、開成町、逗子市、中井町、松田町、鎌倉市の順となっている。

表－9 受診率の推移

（単位：件）

年度	入院		入院外		歯科		計	
	受診率	伸率 (%)	受診率	伸率 (%)	受診率	伸率 (%)	受診率	伸率 (%)
30	19.536 〈25.398〉	△0.7 〈9.2〉	825.221 〈1,058.859〉	△0.7 〈8.6〉	194.761 〈263.952〉	△0.8 〈9.5〉	1,039.518 〈1,348.209〉	△0.7 〈8.8〉
元	19.977 〈23.746〉	2.3 〈△6.5〉	843.067 〈1,166.735〉	2.2 〈10.2〉	204.364 〈314.534〉	4.9 〈19.2〉	1,067.408 〈1,505.015〉	2.7 〈11.6〉
2	18.967 〈162.500〉	△5.1 〈584.3〉	762.091 〈2,787.500〉	△9.6 〈138.9〉	180.628 〈887.500〉	△11.6 〈182.2〉	961.687 〈3,837.500〉	△9.9 〈155.0〉
3	19.082 〈△1,700〉	0.6 〈△1,146〉	819.581 〈200.000〉	7.5 〈△92.8〉	199.157 〈△650.000〉	10.3 〈△26.8〉	1037.819 〈△2,150.000〉	7.9 〈△44.0〉
4	19.006 〈-〉	△0.4 〈-〉	840.443 〈-〉	2.5 〈-〉	205.209 〈-〉	3.0 〈-〉	1064.658 〈-〉	2.6 〈-〉

（注1）〈 〉内は、退職被保険者等分の再掲である。令和4年度においては退職被保険者が存在せず過誤調整等の計上であるため、記載していない。

（全国計）

年度	入院		入院外		歯科		計	
	受診率	伸率 (%)	受診率	伸率 (%)	受診率	伸率 (%)	受診率	伸率 (%)
30	23.0	0.8	840.8	0.9	194.1	1.6	1,061.0	1.1
元	23.1	0.6	845.0	0.5	200.8	3.5	1,072.6	1.1
2	22.1	△4.3	779.5	△7.8	182.9	△8.9	988.7	△7.8
3	22.5	1.5	827.4	6.1	197.6	8.1	1,052.3	6.4

イ 一日当たり医療費・診療費

一日当たり医療費・診療費の年度別推移は表－10 のとおりである。

表－10 一日当たり医療費・診療費の推移

(単位：円)

年度	入院		入院外		歯科		計	
	医療費 (診療費)	伸率 (%)	医療費 (診療費)	伸率 (%)	医療費 (診療費)	伸率 (%)	医療費 (診療費)	伸率 (%)
30	42,196	1.4	14,631	0.9	7,173	2.1	17,250	1.6
	<42,123>	<△4.8>	<16,541>	<3.1>	<6,947>	<2.4>	<18,540>	<2.0>
元	42,693	1.2	15,130	3.4	7,293	1.7	17,713	2.7
	<41,997>	<△0.3>	<15,672>	<△5.3>	<6,983>	<0.5>	<17,644>	<△0.5>
2	43,329	1.5	16,419	8.5	7,809	7.1	18,958	7.0
	<32,971>	<△21.5>	<14,219>	<△9.3>	<7,077>	<1.35>	<20,726>	<17.5>
3	45,587	5.2	16,405	△0.1	8,006	2.5	19,115	0.8
	<32,984>	<0.04>	<△6,551>	<△146.1>	<2,313>	<△67.3>	<29,933>	<44.4>
4	46,302	1.6	16,537	0.8	8,203	2.5	19,245	0.7
	<->	<->	<->	<->	<->	<->	<->	<->

(注1) < > 内は、退職被保険者等分の再掲である。令和4年度においては退職被保険者が存在せず過誤調整等の計上であるため、記載していない。

(注2) 入院の医療費には食事療養・生活療養、入院外の医療費には調剤の医療費をそれぞれ合算しており、訪問看護は「計」のみに計上している。

ウ 一件当たり日数

一件当たり日数の年度別推移は表－11 のとおりである。

表－11 一件当たり日数の推移

(単位：日)

年度	入院		入院外		歯科		計	
	日数	伸率 (%)	日数	伸率 (%)	日数	伸率 (%)	日数	伸率 (%)
30	14.38	0.6	1.54	△1.3	1.81	△2.2	1.83	△1.1
	<15.39>	<8.3>	<1.57>	<△1.3>	<1.83>	<△1.6>	<1.88>	<0>
元	14.50	0.8	1.53	△0.6	1.76	△2.8	1.82	△0.5
	<16.77>	<9.0>	<1.54>	<△1.9>	<1.76>	<△3.8>	<1.82>	<△3.2>
2	14.49	△0.1	1.51	△1.3	1.77	0.6	1.81	△0.5
	<30.23>	<80.3>	<1.68>	<9.1>	<2.1>	<19.3>	<2.99>	<64.3>
3	14.65	1.1	1.52	0.3	1.71	△3.4	1.79	△0.9
	<△6.85>	<△122.7>	<15.00>	<792.9>	<1.62>	<△23.1>	<△6.33>	<△311.6>
4	14.52	△0.9	1.5	△1.3	1.66	△2.9	1.76	△1.6
	<->	<->	<->	<->	<->	<->	<->	<->

(注1) < > 内は、退職被保険者等分の再掲である。令和4年度においては退職被保険者が存在せず過誤調整等の計上であるため、記載していない。

エ 一人当たり医療費

被保険者一人当たりの医療費の年度別推移は表-12のとおりである。

市町村別に見ると（Ⅲ指標 3. 給付（1）参照）、高い医療費を示している市町村は、山北町、開成町、箱根町、南足柄市、小田原市、清川村、横須賀市の順となっている。

表-12 一人当たり医療費・診療費推移

（診療費の単位：円）

年度	入院		入院外		歯科		計	
	医療費 （診療費）	伸率 （%）	医療費 （診療費）	伸率 （%）	医療費 （診療費）	伸率 （%）	医療費 （診療費）	伸率 （%）
30	120,897 〈164,602〉	3.3 〈12.5〉	189,735 〈274,320〉	0.9 〈10.4〉	25,813 〈33,558〉	1.2 〈10.1〉	343,029 〈483,345〉	1.8 〈11.4〉
元	123,689 〈167,259〉	2.3 〈1.6〉	195,044 〈280,589〉	2.8 〈2.3〉	26,297 〈38,624〉	1.9 〈15.1〉	351,937 〈506,393〉	2.6 〈4.8〉
2	119,112 〈1,619,682〉	△3.7 〈868.4〉	188,559 〈666,535〉	△3.3 〈137.5〉	25,015 〈131,805〉	△4.9 〈241.3〉	339,711 〈2,512,097〉	△3.5 〈396.1〉
3	127,393 〈3,842,691〉	7.0 〈137.3〉	203,651 〈△196,541〉	8.0 〈△129.5〉	27,260 〈△24,290〉	9.0 〈△118.4〉	366,193 〈3,633,470〉	7.8 〈44.6〉
4	127,744 〈-〉	0.3 〈-〉	208,583 〈-〉	2.4 〈-〉	27,945 〈-〉	2.5 〈-〉	372,778 〈-〉	1.8 〈-〉

（注1）〈 〉内は、退職被保険者等分の再掲である。令和4年度においては退職被保険者が存在せず過誤調整等の計上であるため、記載していない。

（注2）入院の医療費には食事療養・生活療養、入院外の医療費には調剤の医療費をそれぞれ合算しており、訪問看護及び療養費等は「計」のみに計上している。

5 医療費適正化の状況

(1) 医療費通知実施状況

医療費通知については、表-13 のとおり 39 保険者全てで実施しており、36 保険者が 2 回、3 保険者が 1 回の通知回数となっている。

表-13 医療費通知実施状況

回数 年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	平均実施回数	
														神奈川県	全国
30	3	33	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	2.0	4.9
元	4	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	1.9	4.8
2	4	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	1.9	4.6
3	3	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	1.9	4.4
4	3	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	1.9	—

(2) レセプト点検の状況

レセプト点検一人当たり財政効果額は、表-14 のとおりである。

表-14 レセプト点検被保険者一人当たり財政効果額

(単位：円)

年度	過誤調整分		返納金等調定分	合計	全国
	資格	内容			
29	1,004	445	544	1,993	2,039
30	995	419	499	1,913	2,169
元	954	447	539	1,940	2,129
2	1,036	463	480	1,979	2,015
3	1,045	414	454	1,913	2,056
4	1,137	412	413	1,962	—

(注) 全国の金額は市町村における一人当たり財政効果額である。